

HP 掲載用 「卒業生に対するアンケート調査結果の分析」

本学では、卒業生・雇用先を対象とするアンケート調査を実施している。調査結果は、毎年度実施する自己点検・評価活動の際に活用するほか、本学の教育活動や学生支援の充実・改善に活用している。

【分析結果】

質問項目は、和泉の10の力に対応させている（表1参照）

「礼節を重んじ良識ある行動ができる」に関しては、「十分身につけている」「ある程度身につけている」を合わせると92.3%

「人権の尊重」に関しては、2つの項目を設けた。

一つは、「和泉短期大学は、『キリスト教信仰に基づく教育と人格形成』という建学の精神を基本としています。今、あなたは、高い倫理観をもっていますか？」という項目である。この項目が「十分身につけている」「ある程度身につけている」を合わせると48.1%

もう一つは、「今、あなたは、子どもや利用者の「人権を尊重」し、より豊かな人生をささえていますか？」という項目である。この項目が「十分身につけている」「ある程度身につけている」を合わせると94.2%

「多様性の尊重」に関しては、「十分身につけている」「ある程度身につけている」を合わせると84.6%

「社会貢献」に関しては、「十分身につけている」「ある程度身につけている」を合わせると84.6%

「基礎学力」に関しては、2つの項目を設けた。

一つは、「今、あなたは、文章表現力、読解力、数的推理の3つを十分に身につけていますか？」という項目である。この項目が「十分身につけている」「ある程度身につけている」を合わせると84.6%

もう一つは、「今、あなたは、健康・スケジュール管理に努めていますか？」という項目である。この項目が「十分身につけている」「ある程度身につけている」を合わせると92.3%

「保育・福祉の知識と技能」に関しては、「十分身につけている」「ある程度身につけている」を合わせると84.6%

「コミュニケーション力」に関しては、「十分身につけている」「ある程度身につけている」を合わせると90.4%

「自ら考える力」に関しては、2つの項目を設けた。

一つは、「今、あなたは、自己の課題に対し、身につけた知識や技能をもとに、情報収集や判断・分析ができていますか？」という項目である。この項目が「十分身につけている」「ある程度身につけている」を合わせると86.5%

もう一つは「今、あなたは、多角的な視点から主体的に考えることができますか？」という項目である。この項目が「十分身につけている」「ある程度身につけている」を合わせると80.7%

「自ら行動する力」に関しては、「十分身につけている」「ある程度身につけている」を合わせると88.5%

「実践する力」に関しては、2つの項目を設けた。

一つは、「今、あなたは、和泉短期大学での学び等これまでの学びを十分に生かし、保育・福祉の実践現場のニーズに合わせ保育内容を実践していますか？」という項目である。この項目が「十分身につけている」「ある程度身につけている」を合わせると 86.5%

もう一つは、「今、あなたは、和泉短期大学での学び等これまでの学びを十分に生かし、保育・福祉の実践現場のニーズに合わせ保育内容を実践して、その振り返りができていますか？」である。という項目である。この項目が「十分身につけている」「ある程度身につけている」を合わせると 76.9%

【優れた点】

和泉の 10 の力のうち、「礼節を重んじ良識ある行動ができる」、「人権の尊重（子どもや利用者の『人権を尊重』）」、「多様性の尊重」、「社会貢献」、「基礎学力」、「保育・福祉の知識と技能」、「コミュニケーション力」、「自ら考える力」、「自ら行動する力」に関しては、「十分身につけている」「ある程度身につけている」と回答している卒業生が 8 割超と高い値を示している。特に、「人権の尊重」に関する設問「今、あなたは、子どもや利用者の『人権を尊重』し、より豊かな人生をささえていますか？」の質問については「十分身につけている」「ある程度身につけている」と回答している卒業生が 94.2%と最も高い。

【改善する点】

「人権の尊重」に関する設問のうち『キリスト教信仰に基づく教育と人格形成』という建学の精神に基づいた高い倫理観の質問については「十分身につけている」「ある程度身につけている」と回答している卒業生が 48.1%と最も低くなっている。在学中から建学の精神である『キリスト教信仰に基づく教育と人格形成』についての理解が深められるような取り組みが必要である。

【今後の課題】

和泉の 10 の力に視点を当てたアンケートは今年度が初の取り組みである。そのため、来年度以降、経年比較をして対策を講じていく必要がある。

アンケートの回収率が低いいため回収率を高める対策を講じていく必要がある。

表 1

和泉の 10 の力	定義	教育の成果と効果に関する卒業生アンケートの質問項目（案）
1. 礼節を重んじ良識ある行動ができる	保育・福祉の実践者としてふさわしい、挨拶、礼儀、マナー、言葉遣いを身につけ、信頼される人となる	(1)今、あなたは、保育・福祉の実践者としてふさわしい、挨拶、礼儀、マナー、言葉遣いを身につけることにより、人から信頼される人となれていますか？
2. 人権の尊重	建学の精神を基調として、高い倫理観を培う。子どもや利用者の人権を尊重し、より豊かな人生をささえることができる	(2)和泉短期大学は、「キリスト教信仰に基づく教育と人格形成」という建学の精神を基本としています。今、あなたは、高い倫理観をもっていますか？ (3)今、あなたは、子どもや利用者の「人権を尊重」し、より豊かな人生をささえていますか？
3. 多様性の尊重	さまざまな人々が共生する社会の実現に向け貢献できる	(4)今、あなたは、さまざまな人々が共生する社会の実現に向け貢献していますか？
4. 社会貢献	思いやりの心で子どもや利用者に寄り添い、地域や社会の保育・福祉の発展に寄与できる人材として活躍できる	(5)今、あなたは、思いやりの心で子どもや利用者に寄り添い、地域や社会の保育・福祉の発展に寄与できる人材として活躍していますか？
5. 基礎学力	文章表現力、読解力、数的推理を身につけ、健康・スケジュール管理に努めることができる	(6)今、あなたは、文章表現力、読解力、数的推理の 3 つを十分に身につけていますか？ (7)今、あなたは、健康・スケジュール管理に努めていますか？
6. 保育・福祉の知	保育・福祉に関するさまざまな知識と技能を習得する	(8)今、あなたは、保育・福祉に関するさまざまな知識と技能を十分に習得していますか？

識と技能	る。	
7. コミュニケーション力	コミュニケーションスキルを身につけ、他者の気持ちに寄り添い、受容と共感をして支援することができる	(9)今、あなたは、コミュニケーションスキルを十分に身につけ、他者の気持ちに寄り添い、受容と共感をして支援していますか？
8. 自ら考える力	課題に対し、身につけた知識や技能をもとに、情報収集や判断・分析ができる。多角的な視点から主体的に考えることができる。	(10)今、あなたは、自己の課題に対し、身につけた知識や技能をもとに、情報収集や判断・分析ができていますか？ (11)今、あなたは、多角的な視点から主体的に考えることができますか？
9. 自ら行動する力	各科目での学修の取組やボランティア活動等を通じて、保育・生活技術を身につけ、自らの考えに基づき主体的に行動することができる	(12)今、あなたは、保育・生活技術を十分に身につけ、自らの考えに基づき主体的に行動していますか？
10. 実践する力	授業、実習、ボランティア活動等で学んだことを生かし、保育・福祉の実践現場のニーズに合わせ保育内容を実践し、振り返ることができる	(13)今、あなたは、和泉短期大学での学び等これまでの学びを十分に生かし、保育・福祉の実践現場のニーズに合わせ保育内容を実践していますか？ (14)今、あなたは、和泉短期大学での学び等これまでの学びを十分に生かし、保育・福祉の実践現場のニーズに合わせ保育内容を実践して、その振り返りができていますか？